

第12回日本うつ病学会総会
第15回日本認知療法学会

7/17/2015

9:00 - 11:00

京王ホテルプラザ本館4F
CT 第3会場（花D）

CT 大会企画シンポジウム3

認知療法と他の精神療法の接点

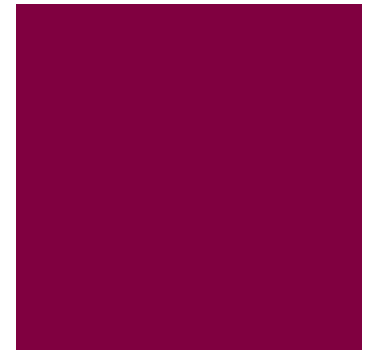
Japan Psychotherapy Week 2015
を開催して

井上 和臣

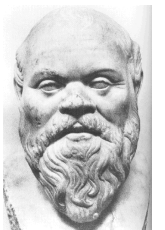
医療法人内海慈仁会 内海メンタルクリニック・
認知療法研究所

演題発表に関連し、開示すべきCOI 関係にある企業などはありません。

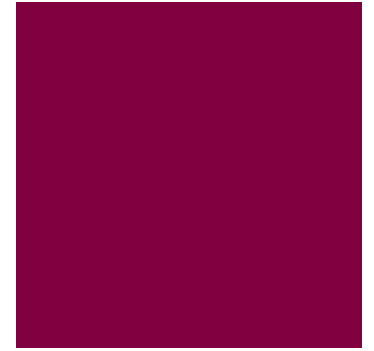
Japan Psychotherapy Week 2015 を開催して



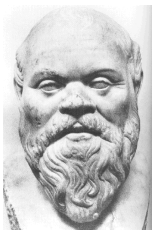
- Japan Psychotherapy Week 2015
- 精神科鑑別治療学・日本消化器関連学会週間
- Japan Psychotherapy Week の将来像



Japan Psychotherapy Week 2015 を開催して



- **Japan Psychotherapy Week 2015**
- 精神科鑑別治療学・日本消化器関連学会週間
- Japan Psychotherapy Week の将来像



Japan Psychotherapy Week 2015

和と洋の邂逅

第1夜



特別講演 講師 (敬称略)

原田 誠一

(原田メンタルクリニック・東京認知行動療法研究所院長)

和と洋の望ましい邂逅の形とは? — 1 精神科医の私見と希望

中村 敬

(東京慈恵会医科大学附属第三病院院長・精神神経科教授)

精神療法が根をもつこと

2015年2月21日(土)19時~21時
神戸オリエンタルホテル バンブールーム

Japan Psychotherapy Week 2015

和と洋の邂逅

第2夜



特別講演 講師 (敬称略)

北山 修

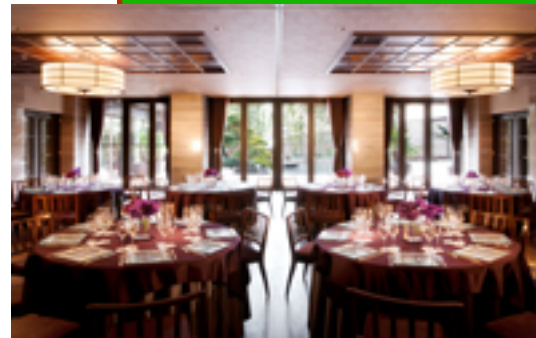
(白鷗大学副学長・北山精神分析室主宰)

精神療法における言葉の力

2015年2月28日(土)17時30分～19時30分
神戸オリエンタルホテル オリエンタルルームWEST

Japan Psychotherapy Week 2015

和と洋の邂逅



http://www.nhk.or.jp/meicho/famousbook/24_platon/index.html
<http://www.orientalhotel.jp/>

世阿弥『風姿花伝』 第五 奥義

日本の名著10 『世阿弥』 中央公論社, 東京, 136-139, 1969/1973
世阿弥 『風姿花伝・三道』 角川ソフィア文庫, Kindle版

だいたい、能の芸風については、大和申樂と近江申樂とでは、だいぶ相違がある。…しかし、ほんとうに勝れた演者は、大和申樂の演劇的なものも、近江申樂の情調的なものも、もれなく身につけているはずであって、あるひとつの傾向のものしか演じられないのは、真に能をきわめつくしていない演者である。…しかるに、多くの人が、ひとつには頑な心から、ひとつには自分自身の無能力から、一方面的芸ばかり身につけて、あらゆる芸について知ろうとしないで他の芸風を嫌うのである。

およそ、この道、和州・江州において風体変はれり。…しかれども、**真実の上手は、いづれの風体なりとも洩れたる所あるまじきなり。**ひと向きの風体ばかりをせん者は、まこと得ぬ人のわざなるべし。…されば、ただ人ごとに、あるいは情職、あるいは得ぬゆゑに、**ひと向きの風体ばかりを得て、十体にわたる所を知らで、よその風体を嫌ふなり。**

世阿弥『風姿花伝』 第五 奥義

日本の名著10 『世阿弥』 中央公論社, 東京, 136-139, 1969/1973
世阿弥 『風姿花伝・三道』 角川ソフィア文庫, Kindle版

このように述べたからといって、自分自身の芸の基本形の修練がおろそかであるならば、おそらく生きた舞台を創ることはありえまい。これはいわゆる「弱き為手」、存在感の希薄な中途半端な演者なのだ。自分の基本となる芸を確立してこそ、それ以外のあらゆる芸に対する客観性も持ちうるし、はっきり価値判断もできるはずである。

かように申せばとて、我が風体の形木のおろそかならんは、ことにことに能の命あるべからず。

これ、弱き為手なるべし。

我が風体の形木を極めてこそ、あまねき風体をも知りたるにてはあるべけれ。

プラトン『饗宴 Symposium』

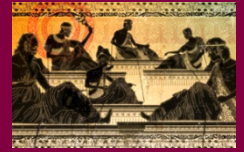
プラトン/戸塚七郎訳 グーテンベルク21, 2004, Kindle版



- ◆前416年1月：アガトンが悲劇コンクールで初めて優勝した時のこと
- ◆パイドロス...パウサニアスとアリストパネス...エリュクシマコスとアリストデモス...アガトンとソクラテス
- ◆エリュクシマコス：今日のこの集まりを互いに言論を汲み交わすものにしてはどうか，これを一つ提案したい...われわれがひとりずつ，右のほうへ順に，**エロスを讃える演説**をできるだけ美しく述べることにし，まずパイドロスから口火を切るのがよい，と思う

プラトン『饗宴 Symposium』

プラトン/戸塚七郎訳 グーテンベルク21, 2004, Kindle版



◆ ソクラテス VS. ディオティマ

- ◆ エロスについてもこれは同じことで、あなた自身がそれは善くも美しくもないと認めているからといって、だから当然エロスは醜くて悪いのだ、などと考えるはなりません...むしろ、これら両者の中間にあるものと考えべきなのです
- ◆ それでは...エロスは。死すべきもののなかののでしょうか
- ◆ 死すべきものと不死なるものの**中間にあるもの**なのです
- ◆ とすると、何でしょうか
- ◆ 偉大な**ダイモン**です...ダイモン...はすべて、神と死すべきものの**中間に**位するのです

プラトン『饗宴 Symposium』

プラトン/戸塚七郎訳 グーテンベルク21, 2004, Kindle版



◆ ソクラテス VS. ディオティマ

- ◆ それでどんな働きを持っているのでしょうか
- ◆ 人間たちのところから出てくるものを神々のために、また神々のところから与えられるものを人間たちのために、通訳したり伝達したりします...神々と人間たち両者の中間に位しますから、その間の間隙を充たし、かくして全宇宙がそれ自体で一つの結合体をなすようにします
- ◆ ...ダイモンの**媒介的な仕事**に精通している人は、ダイモンのな人間という訳で...ダイモンは、数も多く...実はエロスもその中の一つなのです

JPW2015 参加者内訳

■ 参加者数 のべ66名

■ 第1夜 37名

■ 第2夜 46名

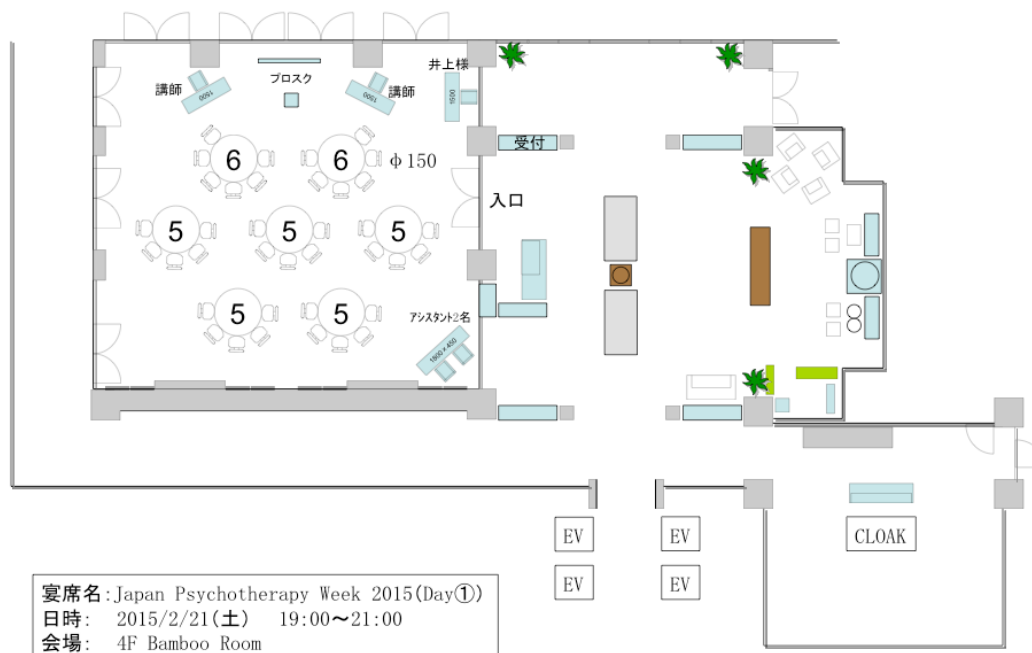
■ 参加者勤務地

■ 兵庫県 37名

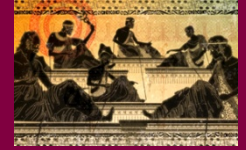
■ 近畿(兵庫を除く) 9名

■ 中国・四国・中部 17名

■ 関東 3名

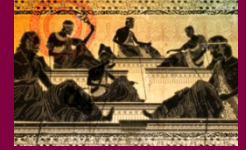


宴席名: Japan Psychotherapy Week 2015(Day①)
日時: 2015/2/21(土) 19:00~21:00
会場: 4F Bamboo Room



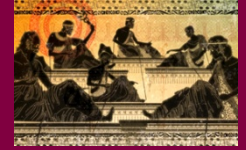
JPW2015 参加者の声

- 認知療法について学び始めて日の浅い者にとっては、原田先生の、「本を読みながら我流で始めた」というご発言や「実際の症例の手書きグラフ」を見せて頂き、手探りで始めたご様子があり、精神療法をはじめるときは、とにかくやってみることが大切だと思いました。
- 中村先生のお話では、「目の前のことに打ち込むことが、認知の変化につながる」とおっしゃっているように聞こえました。
- 北山先生からは、初めて精神分析療法について聞くことができ良かったです。「反復の発見」というのは、認知療法に概念化と通じるところがあると思いました。
- 井上先生のお話で、「ひとつの方法に没入し他のもの嫌うのはいかなものか」というお話がありましたが、北山先生と中村先生のお話をお聞きでき、認知療法との違いと似ているところに気づき、むしろ認知療法のことが少しわかったような気がいたしました。



JPW2015 参加者の声

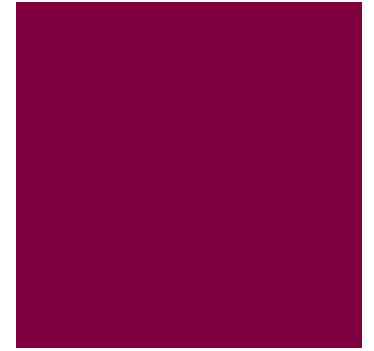
- 第1夜についての感想ですが、会の内容もさることながら食事しながらの講演であることや、アジアンテイストな雰囲気の中であることが、とても新鮮でした。内容については、久しぶりに原田先生のお話が伺えたことと、森田療法の話で「脱・学会」的な雰囲気で伺えたことがよかったと思います。
- 認知療法がいろいろな診療形態や治療法の中に溶け込んで息づいていくという、先生の言われたvanishing認知療法の具現だと思いました。
- 治療法にこだわって治療を見失うことは患者不在の治療であり、治療や患者指向を失わないためには、認知療法は精神科治療のみならずいろんな技法に溶け込んでいく必要があると思っています。



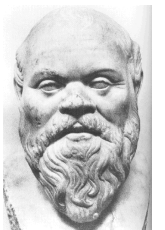
JPW2015 参加者の声

- 第1夜の中村敬先生のお話ですが、精神療法が「根をもつ」とはどういうことかという自分では考えたことのなかった問いと、先生のお考えをお聞きすることができました。精神療法にかぎらず精神医学自体、もとは西欧やアメリカから輸入されてきたものであり、精神医学が「根をもつ」とはどういうことなのだろうかとも考えながらお聞きしておりました。
- 第2夜の北山修先生のお話ですが、あえて分析の言葉をあまり使わずに、ウィニコットの対象関係論の骨格について、整理してお話していただき、とても参考になりました。また普段の講演会ではあまり見ることの出来ないような、エキサイティングな質疑応答を目にすることもでき、大変興味深い時間を過ごせました。

Japan Psychotherapy Week 2015 を開催して



- Japan Psychotherapy Week 2015
- 精神科鑑別治療学・日本消化器関連学会週間
- Japan Psychotherapy Week の将来像



精神科鑑別治療学

■ 精神科臨床での精神療法の選択

- 治療の場 Setting
- 治療の形態 Format
- 治療学派 Orientation
- 治療の期間と頻度 Duration and Frequency
- 治療の併用 Combination of Treatments
- 無治療の選択 No Treatment



Frances A, Clarkin J, Perry S. Differential Therapeutics in Psychiatry:
The Art and Science of Treatment Selection. Brunner/Mazel, New York, 1984
(高石 昇 監訳. 精神科鑑別治療学<理論と実際>, 星和書店, 1989).

治療学派 Orientation

- 各学派の治療者は治療の場と形態の選択については比較的寛大だが、**技法の選択**となると鋭く意見が対立する。
- 治療技法，すなわち実際に患者に行うことが，自分の受けた訓練や知識に基づくものであるだけでなく，人生観や，精神障害の原因と治療に関する見解を異にするからである。



Frances A, Clarkin J, Perry S. Differential Therapeutics in Psychiatry: The Art and Science of Treatment Selection. Brunner/Mazel, New York, 1984
(高石 昇 監訳. 精神科鑑別治療学<理論と実際>, 星和書店, 1989).



治療学派 Orientation

- 洞察的(exploratory): 理解

内的葛藤に関する理解を促進させる

- 指示的(directive): 行動

不適応行動に変化を与え, 適応行動を学習し向上させる

- 体験的(experiential): 情動

治療的出会いを体験し, 自己実現に向かう

Frances A, Clarkin J, Perry S. Differential Therapeutics in Psychiatry:
The Art and Science of Treatment Selection. Brunner/Mazel, New York, 1984
(高石 昇 監訳. 精神科鑑別治療学<理論と実際>, 星和書店, 1989).



治療学派 Orientation

洞察的

- 精神分析
- 力動的精神療法
- 問題重点療法
- 認知療法

指示的

- 系統的脱感作法
- 正の強化
- 認知療法
- 問題解決法

体験的

- クライアント中心療法
- ゲシュタルト療法
- 心理劇

認知療法

- 認知療法は洞察的ではあるが、精神分析理論とはずいぶん異なった治療である
- 認知療法が意図するところは、不適応な感情や行動を引き起こしている認知をあらわにし、それを変化させようとするものである
- この種の洞察は一部は精神分析的な治療者によって作り出されたものであるが、認知療法で用いられる技法は非常に指示的であり、学習理論や行動療法の理論の影響を強く受けている
- 認知療法は、洞察と指示の境界にまたがっていると考えられる

Frances A, Clarkin J, Perry S. Differential Therapeutics in Psychiatry:
The Art and Science of Treatment Selection. Brunner/Mazel, New York, 1984
(高石 昇 監訳. 精神科鑑別治療学<理論と実際>, 星和書店, 1989).

JDDW 2014

第22回 日本消化器関連学会週間

会期 2014年10月23日(木)～26日(日)

会場 神戸国際展示場・ポートピアホテル・神戸国際会議場



> 第56回日本消化器病学会大会

会長 三浦 総一郎 (防衛医大)

> 第88回日本消化器内視鏡学会総会

会長 屋嘉比 康治 (埼玉医大総合医療センター・消化器・肝臓内科)

> 第18回日本肝臓学会大会

会長 福井 博 (奈良県立医大・消化器・内分泌代謝内科)

> 第12回日本消化器外科学会大会

会長 笹子 三津留 (兵庫医大・外科(上部消化管外科))

> 第52回日本消化器がん検診学会大会

会長 井上 和彦 (川崎医大・総合臨床医学)



Japan Psychotherapy Week

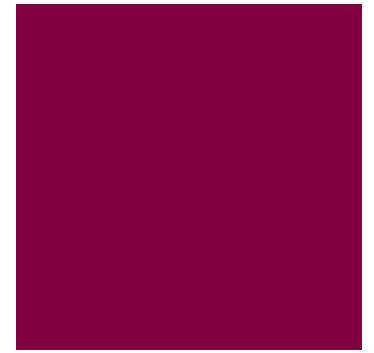
- 日本認知療法学会（あるいは認知療法）が触媒の役割を果たすことによって、サイコセラピーに関わる複数の学会が同時に、あるいは重複期間を含みながら相前後して開催されることを夢見ている。
- Japan Psychotherapy Weekの実現である。

井上和臣. 日本認知療法学会: 経緯と将来展望. 認知療法研究 2008; 1: 10-15.

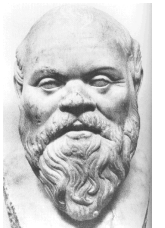
井上和臣. 第31回日本森田療法学会 特別講演 I

精神療法の統合: 触媒としての認知療法. 11/29/2013 徳島市.

Japan Psychotherapy Week 2015 を開催して

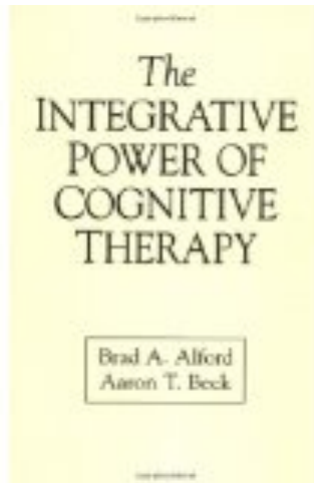


- Japan Psychotherapy Week 2015
- 精神科鑑別治療学・日本消化器関連学会週間
- **Japan Psychotherapy Week の将来像**



精神療法の統合

psychotherapy integration



- The authors also show how cognitive therapy meets the aims and criteria of the current **psychotherapy integration movement**, incorporating as it does elements of **interpersonal, behavioral, and psychodynamic approaches**.

Brad A. Alford, Aaron T. Beck: The Integrative Power of Cognitive Therapy. Guilford Press, New York, 1998.

方法/手段としての精神療法

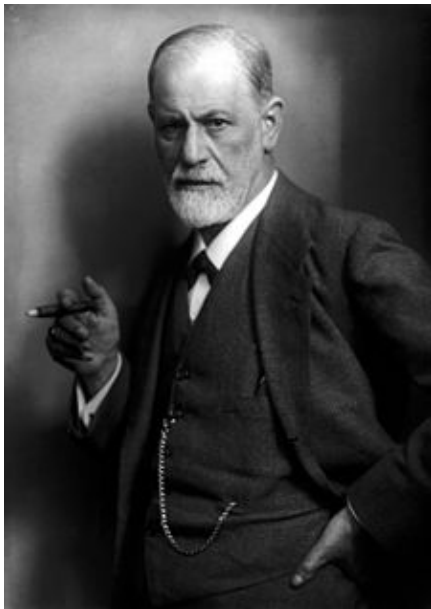
実際には精神療法は、
たとえば微分積分の計算などのように
ひとつの研究方法、
特定の党派に肩入れすることのない
一手段である。

消えゆく認知療法

Vanishing Cognitive Therapy

触媒としての認知療法

Japan Psychotherapy Week



Sigmund Freud (1856-1939)

■ Japan Psychotherapy Week

Fruded の誕生日 (5月6日) に始まる1週間とする

神戸を開催地とする

饗宴 (供宴・競演・協演・共演) 形式とする

Japan Psychotherapy Week



森田正馬 (1874-1938)

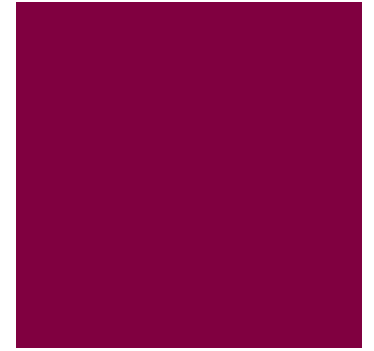
■ Japan Psychotherapy Week

森田 の誕生日(1月18日)に始まる1週間とする

神戸を開催地とする

饗宴(供宴・競演・協演・共演)形式とする

Japan Psychotherapy Week



Aaron T. Beck (1921-)

■ Japan Psychotherapy Week

Beck の誕生日 (7月18日) に始まる1週間とする

神戸を開催地とする

饗宴 (供宴・競演・協演・共演) 形式とする